

聞こえに関する講演会

—補聴器と人工内耳—

〈プログラム〉

●きこえの改善 ～補聴器と人工内耳～

埼玉医科大学病院

耳鼻咽喉科 教授 池園 哲郎 先生

●体験発表

●質疑応答

●個別相談



日時: 平成26年7月6日(日)

13:00～16:30

会場: 千葉市療育センター 3F ふれあいの家

主催: 千葉市中途失聴・難聴者協会

共催: 要約筆記サークル「ヨーヨー」

後援: (社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
人工内耳友の会 [ACITA]

協賛: 株式会社日本コクレア

協力: メドエルジャパン株式会社

参加費: 無料

お問合せ先: 千葉市中途失聴・難聴者協会
TEL・FAX (043) 241-3323

※人工内耳の展示を行います。

(展示協力:日本コクレア、メドエルジャパン)

千葉市中途失聴・難聴者協会では、市内の聴覚障害者のために毎年「聞こえに関する講演会」を開催しています。この機会にぜひご参加ください。

会場案内図



●JR稲毛海岸駅より徒歩10分

●JR稲毛駅より千葉海浜交通バス
「高浜車庫」行・「稲毛海浜プール」行乗車、
「稲毛高校」停留所下車徒歩10分

千葉県千葉市美浜区高浜4-8-3
TEL: (043) 279-1141

**この集いは障害の有無に関係なく、どなたでもご参加できます。
ご友人やお知り合いをお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。**

裏面もご覧ください。



販売名:Nucleus6 人工内耳システム サウンドプロセッサ
医療機器承認番号:22500BZX00513000

販売名:
コックツアインプラント
医療機器承認番号:
21800BZY10061000

人工内耳システム一式



プロセッサを装着している様子

人工内耳とは？

人工内耳とは、内耳の中に電極を埋め込み、機能が残っている聴神経を直接的に刺激して聴覚を取り戻す人工臓器です。

人工内耳は補聴器でも音を聞くことのできない重度難聴者にとって「音のない世界から音のある世界へ」の大きな福音となっています。しかし人工内耳は手術をするだけですぐに聞こえるものではなく、適切な指導訓練（リハビリ）が重要です。また、本治療は健康保険の対象になっています。

なお、当日で講演くださる池園 哲郎先生は、下記施設にて人工内耳の手術を手がけていらっしゃいます。詳しくは下記までお問い合わせください。

■埼玉医科大学病院

〒350-0495

埼玉県入間郡毛呂山町
毛呂本郷38

TEL：(049)276-1296

FAX：(049)295-8061

耳鼻咽喉科
教授 池園 哲郎先生



人工内耳の対象になるのは次の方々です。

- 高度感音難聴の方 ●高度老人性難聴の方
 - 音は聞こえるが言葉がはっきり分からない方
 - 病気・事故等により失聴した方 ●補聴器を装着しても効果がみられない方
- ※人工内耳は小児にも対象となります。

情報保障に関して

当日は、手話通訳、要約筆記*、磁気誘導ループ**を設置しますので、聞こえない方でも安心してご参加できます。

*要約筆記

手話がわからない聴覚障害者のためにパソコンやOHP、OHCを使用して、話されている内容をスクリーンに投影して知らせるコミュニケーション補助手段です。

**磁気誘導ループ

補聴器のスイッチを「T」または「MT」に切り替えることにより、マイクを通した発言者の声が直接補聴器に入るシステムです。雑音に煩わされることなく聞くことができる装置です。